

平成21年度 基礎基本学力調査の結果

5月に実施いたしました『基礎・基本』学力定着状況調査の結果と今後の取り組みについてお知らせいたします。

全体の結果

	五日市小学校	広島市平均	広島県平均
国語 教科平均	74.2	74	75
聞くこと	75.7	78.5	79
書くこと	75.2	73.6	75.4
読むこと	68.9	67.9	67.6
言語事項	77	76.6	78.3
算数 教科全体	77.2	78.4	79.8
数と計算	84.1	82.5	84
量と測定	65.6	70.9	72.8
図形	74.3	77.2	79.7
数量関係	81	81	81.2

国語

教科全体としては、広島市よりやや上回っているが、広島県よりはやや下回っていた。

算数

教科全体として、市や県平均よりも下回っている。

国語科の今後の取り組み

毎日の繰り返しの学習や読書タイムなどで、漢字の読み書きや、段落相互の関係を考えながら読む力は定着している。引き続き、家庭学習や読書の取り組みを続けさらに力の定着を図りたい。

「聞くこと」の力がやや弱いので、学習規律の徹底を図りたい。また、国語科に限らず、様々な学習場面やドリルタイムを活用し、聴写、メモの取り方の学習、スピーチ、短い文作りなどの学習をすることが必要である。

算数科の今後の取り組み

「数と計算」「数量関係」は、毎日の繰り返し学習を大切にして、さらに学習内容の定着を図る。

「量と測定」「図形」に関する力が弱いので、量感を伴う学習に関しては、低学年から作業を伴う学習を大切にして感覚を育てることも大切である。

情報を整理選択し、筋道を立てて考え、それを式や図、言葉などで表す学習をすることが必要である。

生活面についてのアンケート結果

広島県・広島市より特に高かった項目

- ・近所の人や家の人にあいさつをしている。(94.9%) → 社会的事象への関心や体験
- ・自分にはよいところがある。(68.6%) → 自己肯定感
- ・学校で習ったことを普段の生活の中で思い起こしたり、利用したりしている。(81%) → 学習習慣
- ・わからないことはそのままにせず、わかるまで努力している。(79.6%) → 学習習慣

広島県・広島市より特に低かった項目

- ・地域や子ども会などの行事に参加している。(38%) → 社会的事象への関心や体験
- ・困ったときや腹が立ったときなど、解決するために、相手が納得するように自分の気持ちを言葉で伝えている。(60.6%) → 表現力
- ・自分の考えや意見を、具体的な例をあげ順番に気づけながら話している。(56.2%) → 表現力